

議会報告会 報告

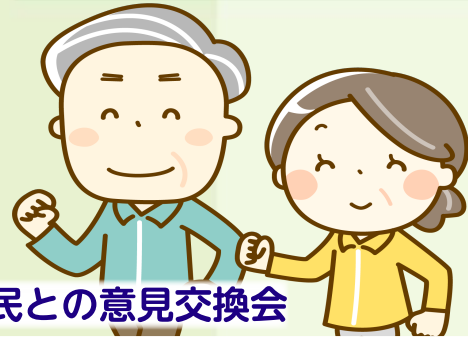
平成30年5月26日（土）午後1時30分から、市役所第1・2会議室において、議会報告会を開催しました。大阪狭山市の地域福祉に関する様々な分野で活動されている方々を含む総勢21名の市民の皆さまにお集まりいただきました。

第1部 議会の報告

平成30年度（2018年度）一般会計予算、国民健康保険特別会計予算や介護保険特別会計予算をはじめ、各特別会計等の予算内容、審査結果について報告しました。また、介護保険条例の一部改正など条例の改正内容や審査状況について報告しました。



議会報告会での様子



第2部 市民との意見交換会

市民との意見交換会では、「地域福祉の活性化について」をテーマとし、生活の中で問題に思うことや意見など、自由に述べていただき、最後に意見を取りまとめて、発表していただきました。グループワーク形式で実施させていただいたことにより、ご参加いただいた皆様から数多くの意見をお聴きすることができました。ここでは、皆様からいただいたご意見やご要望を各グループごとに一部抜粋して掲載しています。

担当議員	課題	内容（意見・要望など）
Aグループ 薦田育子 須田旭 松井康祐 松尾巧 丸山高廣	民生委員の負担について	<input type="checkbox"/> 民生委員の担い手不足により、一人ひとりの負担が増加している。 <input checked="" type="checkbox"/> 若い世代のボランティアが増えてほしい。 <input type="checkbox"/> 地域の見守り隊やボランティアの方々を守られて育った子どもたちが、大きくなって地域の活動をしてもらえたらいい。
	子どもの貧困について	<input checked="" type="checkbox"/> 「大阪狭山市子どもの生活に関する実態調査」のアンケートを生かし、対策を講じるべきではないか。 <input type="checkbox"/> 市の予算で子ども食堂を実施できないか。
	高齢者の生活について	<input checked="" type="checkbox"/> 4人に1人が75歳に到達する「2025年問題」に対して当事者意識を持ち、早急に取り組んでいかないと間に合わないのではないか。 <input type="checkbox"/> 高齢の一人暮らし世帯が多く、認知症対策が喫緊の課題である。 <input checked="" type="checkbox"/> 高齢者の移動の負担軽減のために、循環バスの増便やルートを増やしてほしい。
Bグループ 北好雄 北村栄司 徳村賢 西野滋胤 山本尚生	地域のネットワークについて	<input type="checkbox"/> 公園清掃などの地域活動へ参加する住民が減っている。地域コミュニティを大切にしていきたいが、どのようにすればいいのだろう。 <input checked="" type="checkbox"/> 粗品を渡すなどの工夫をして、地域活動への参加人数を増やす努力をしている。 <input type="checkbox"/> 若い方が入りにくいなど、地域コミュニティの作り方に苦慮している。地域活動に参加しやすい環境づくりが必要である。
	高齢者の介護問題について	<input checked="" type="checkbox"/> 施設に入ったほうがいいのではと思っても、なかなか入れる施設がない。 <input type="checkbox"/> 家族の介護の軽減や高齢者の生活支援のために、特別養護老人ホームなどの施設をもっと増やしてほしい。
	民生委員の働きについて	<input checked="" type="checkbox"/> 民生委員の仕事が多岐にわたり、どんどん負担が大きくなっている。 <input type="checkbox"/> 民生委員の負担軽減及び現在の実情に合わせ、民生委員が行う独居老人調査対象者の年齢を引き上げてほしい。 <input checked="" type="checkbox"/> 「長生きして良かった」「ここに住んで良かった」と思えるような地域を作っていきたい。
Cグループ 井上健太郎 上谷元忠 小原一浩 片岡由利子 鳥山健	子どもの貧困について	<input type="checkbox"/> 子どもの貧困について、地域で活動している団体はあるが、もっと力を入れて取り組んでいく必要がある。
	高齢者の生活・介護について	<input checked="" type="checkbox"/> 認知症対策や老々介護の問題が深刻である。一人暮らしをしている高齢者の生活の不安、介護の不安も大きい。 <input type="checkbox"/> 循環バスの停留所を増やすことや、乗り合いタクシーなど、高齢者の移動手段について考えていく必要がある。 <input checked="" type="checkbox"/> いきいき百歳体操などの活動を、利用しやすくしてほしい。
	民生委員の担い手について	<input type="checkbox"/> 民生委員の負担の増加、担い手不足が大きな問題である。 <input checked="" type="checkbox"/> 世代間交流をすることで、次の担い手を確保していく必要がある。

市議会より

紙面の都合上、この議会報告会でいただきましたご意見、ご要望などをすべて掲載することはできませんが、皆様からいただいたご意見、ご要望などについては、本市の行政側に対して必要なものはお伝えし、各議員の議会質問などの参考にさせていただくとともに、本市議会の活動をさらに充実するために活用させていただきます。